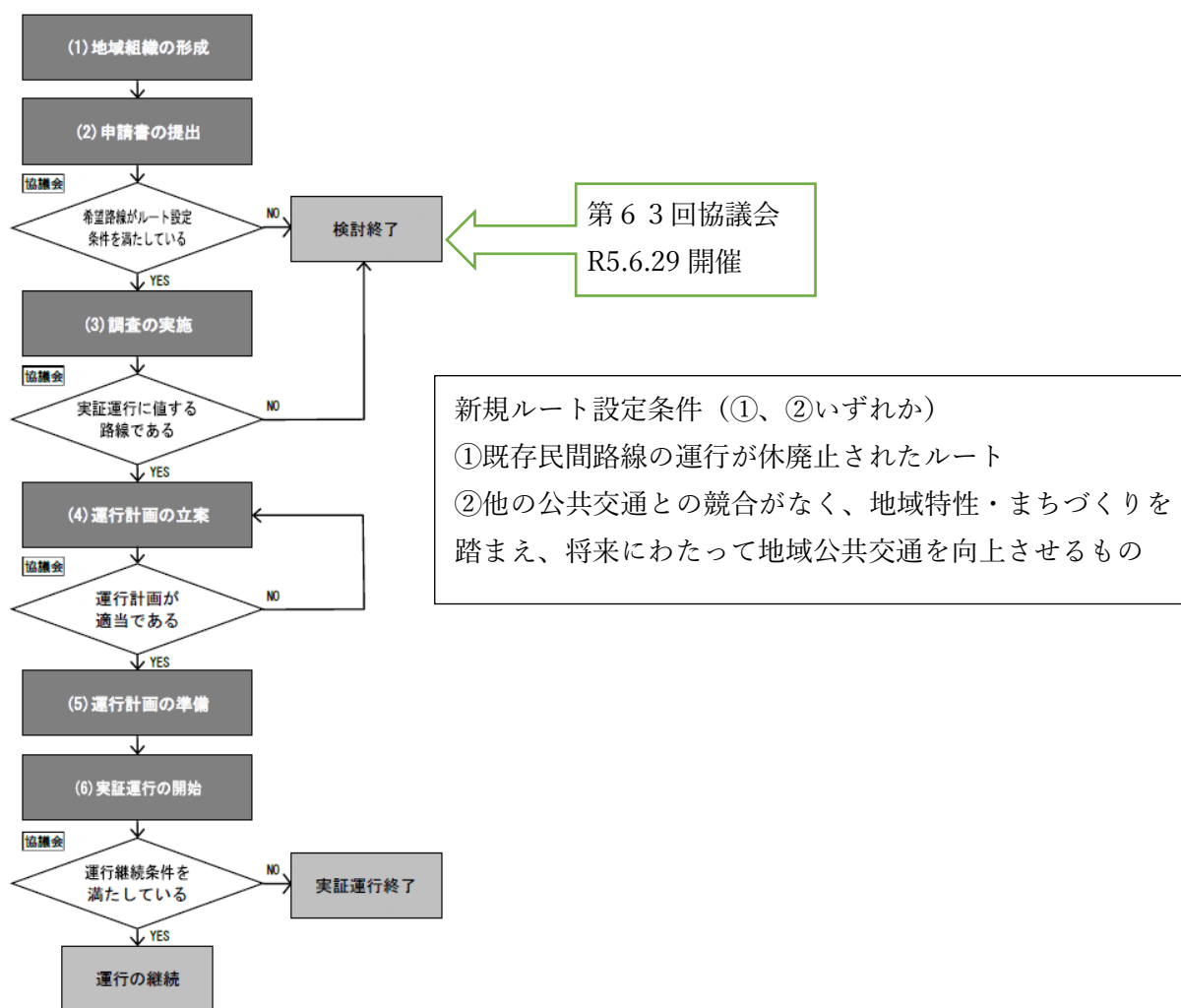


南加茂台自治会からのコミュニティバス等導入検討申請書について

【前提】

- 令和5年4月5日に、南加茂台自治会から「コミュニティバス等導入検討申請書」を受領。
- 提出された、コミュニティバス等導入検討申請書は、第二次木津川市地域公共交通網形成計画に定める以下のフローチャートに基づき、議論を進める。



【自治会案概要】

- ジャンボタクシーによるオンデマンド路線の新設を要望
- 時刻表は定めず、時間帯のみ設定し予約の入った場所によりルートを変えて運行。
- 行先は、南加茂台～加茂駅、木津駅、木津川市役所、加茂支所、京都山城総合医療センター、商業施設（梅美台、州見台、城山台）
- 南加茂台地域内に多くのバス停を設定

【今までの市の考え】

○地域ごとの駅を都市拠点としたまちづくりを推進していく。加茂地域であれば、JR 加茂駅を都市拠点としたまちづくりとなるため、交通結節点を加茂駅とした持続可能な公共交通網を形成していく。

○加茂駅から木津駅に接続するバスの運行を要望される声が多いが、加茂駅と木津駅は JR で接続されている路線であり、重複路線を設定することは両者の衰退を招きかねないため、市主導での運行は検討しない。

○新規路線については、第2次木津川市地域公共交通網形成計画に定めるフローがあるため、それに基づいての手続きとなる。手続きを踏まえて、コミュニティバス導入申請書が地域団体より提出された場合は、木津川市地域公共交通総合連携協議会にて、導入の可否を検討することになる。

《今回の協議事項としては、新規路線が新規ルート設定条件に合致しているのかを判断》

【新規ルート設定条件】※①もしくは②を満たす必要がある。

①既存民間路線の運行が休廃止されたルート

⇒今回申請された路線は、廃止路線ではないため非該当。

②他の公共交通との競合がなく、地域特性・まちづくりを踏まえ、将来にわたって地域公共交通を向上させるもの

- ・木津駅への接続⇒JR との競合があるのではないか。
- ・梅美台地域の商業施設との接続⇒路線バスと競合しないか。
- ・城山台地域の商業施設との接続⇒お買い物ツアーと競合しないか。
- ・木津地域商業施設への接続⇒加茂地域商業施設の衰退を招かないか。
- ・タクシー事業者と競合しないか。